

➤ 行政区紹介

南風台 6・7 丁目行政区 区長 濱本 政則

当自治会は、平成 12 年 4 月 23 日に 65 世帯 220 名で南風台 8 丁目から独立し、当時の前原市で 84 番目の行政区として南風台 6・7 丁目合同で発足、今日では 430 世帯 1,309 名(平成 29 年 3 月末現在)で運営しています。行政区長をはじめ、運営委員、専門委員、各組長で、「思いやりの心を大切にする地域社会をつくる。」を目的に活動しています。



当行政区の今年度の主な取り組みや活動をご紹介します。

- 高齢者・要介護者等、弱者の見守り
- 防災備品の整備、域内の福祉三施設との連携強化
- 町内子供会と施設入居者との『ふれあい』餅つき大会
- 町内防犯パトロール活動
- 南風小 1 年生の下校時見守り活動参加者 13 名
- 町内唯一のコミュニケーション『野外懇親祭』(バーベキュー)の開催
- 70 歳以上を対象にした飲食店での『敬老祝賀会』の開催



当行政区は、南風台住宅地の一番南側に位置し、ポケットパーク、南風東公園、南風西公園など、雷山や井原山を望む景色のいい心安らぐ場所がたくさんあります。ぜひお散歩がてら遊びにおいで下さい。

南風台 8 丁目行政区 区長 川上 重一

当 8 丁目は南風台と美咲が丘の大型団地開発に伴う新しい住宅地と、開発以前よりあった集落が混在する 93 世帯の小さな行政区です。すぐにはなじめなかった新旧の人たちも十数年を経ていまでは、集会所や隣接する桜・つつじも美しい大浦神社(糸島で唯一であろうといわれるカマドの神様が祭られている)等をよりどころとして、清掃活動後に行われる懇親会、ビーチボールバレー大会、行政区単独での夏祭りへの出店等を通じて和気あいあいと日々送っています。またこれからも「来てよかった」「長く住みたい」を永遠のテーマとし、みんなで頑張っていきます。

桜の時期には他の行政区の方々とも一緒に花見が出来たらと望んでいます。お気軽にお声かけください。



みんなのみなかぜ

～住みたい、住み続けたい街～

第4号<保存版>
平成 29 年 10 月 1 日
南風校区運営委員会
共創プラン推進委員会

➤ 南風校区運営委員会より

南風校区運営委員会は今年度の重要なテーマとして、**防災**と**福祉**に取り組んでいきます。地域のみなさまに知ってもらいたいことや考えていただきたいことを、わかりやすくお伝えできればと思っております。今回は「大災害につながる恐れのある個所」についてまとめてみました。

南風校区防災に備えて

防災防災防災防災防災防災防災防災 防災防災防災防災防災防災防災防災

●燃料給油所で異常に気付いた時「直ちに119番通報すること」

火災・油漏れ等発見したら:発災場所の住所(〇〇交差点等の解りやすい目標物)、
災害の状況(火災か油漏れか等をより具体的に)を伝える。

119番ですか!
火事です!



●火災・油もれ等による出火は、大災害になる恐れがあり、 泡消防車を保有する消防本部しか消火できない! から 「直ちに119番通報すること」

◆ガソリン(消防法:第4類危険物の第一石油類)の性質

- ・極めて引火しやすい(低温でも引火し易い、引火点:マイナス40°C)
- ・静電気でも簡単に引火する
- ・ガソリン臭のあるところで火気使用は避ける
- ・蒸気は空気より重く、地上の低所に滞留し易い
- ・自動車のガソリンはオレンジ色に着色されており灯油等と間違わない様にしてある
- ・消火法:粉末消火または泡消火等の窒息消火以外にない
- ・水消火は消えず、火災を拡大させる危険性が大きい

火気厳禁

「危険物調査資料提供:南風台3丁目.堀米様」



➤ 校区社会福祉協議会便り

～第69号～

◆「子ども食堂」についての勉強会と区長・福祉委員・民生児童委員の三者交流会

5月13日(土)第1回地域福祉協働会議において、「子ども食堂は地域の里(実家)づくり」～いま私たちにできること～と題し、NPO 法人ワークーズコープ 山口祐二先生にお話しいただきました。なかなか見えにくい子どもの貧困や児童虐待の実態、一人親家庭の厳しい現状など、現代社会の抱える問題を豊富な資料をもとに、わかりやすくご説明頂きました。

難しい事ですが、そんな子ども達、あるいは親達に気づき、生きるための中心“食”の応援をする、その中で人とのつながりや社会との関わり、そして「居場所」が出来てきます。それが「子ども食堂」の役割です、と1時間40分の有意義な講演をしめくられました。

その後、場所を大浦公民館にうつし、昼食をとりながら、区長・福祉委員・民生児童委員の三者交流会を行いました。校区が取り組むべき福祉活動について、和やかな中にも忌憚のない意見が出されていました。これからも協力し合いながら、福祉の充実に努めていきます。

◆第一回ふれあい訪問

5月24日に75歳以上お一人暮らしの方を訪問しました。お元気なみなさまにお会いできて嬉しかったです。



◆健康講演会を

6月11日(日)「一身三生」人生これから～「わが」ままに生きられませんか?～と題し、NPO 法人 福岡県レクリエーション協会専務理事・学習センター長の佐藤靖典先生による健康講演会を開催しました。その中で、楽しみをたくさん見つけ、周りの人と交流を持ち、前向きに生きる事の大切さを痛感しました。

約1時間の講演の後は、参加者44名でのレクリエーションを行いました。ジャンケンをしながらか、初対面の人とコミュニケーションをとり、大きな声で笑い、勝ち負けで椅子に座ったり立ったりすることで、無理なく足腰の筋力をつけることができます。

「本当に楽しかった。いい汗かいたよ!」「けっこう頭も使いました!」など、参加された方から嬉しい声も多く聞かれました。

最後に「今日が一番若い日!」。始めることを忘れずに、前向きに生きていきましょう。そして、個々の力が周りを支える力に発展するように頑張りましょう。ユーモアたっぷりのお人柄にも、たくさんの笑顔とパワーをもらった2時間の講演会となりました。



◆今年度初めて、75歳以上すべての方を対象に高齢者訪問を行いました。

南風校区にお住まいの75歳以上の後期高齢者は634人です。校区人口8867人のうち、65歳以上の高齢者は1558人(17.6% 29年4月1日現在)で高齢者世帯も増加傾向にあり、校区の高齢化が進みつつあります。そこで、地域全体で見守る体制を作り、安心して住み続けられる街であってほしいと訪問活動がスタートしました。健康状態や困っていることはないか等を伺ったり、地域行事へお誘いしたりしています。

6月に行った訪問では、たくさんの楽しいお話を聞かせていただき、皆さまの元気な姿や笑顔にお会いすることができました。また、こんなことで困っているというご相談もお受けしました。自治会で話し合うことで問題を共有し、解決の糸口を見つけたり、地域包括支援センターをご紹介することで安心していただいたりすることができました。今後も見守り活動を継続することで少しでも皆さまのお役にたてればと思っています。訪問の際には快く対応して頂きありがとうございました。

◆認知症サポーター講座

7月23日(日)に南風公民館にて「認知症サポーター講座」が開催されました。

認知症は他人事ではない出来事です。身近な人が認知症になった時に慌てないで対応できるように、認知症とは?そのときの基本対応は?等、わかりやすくお話しがありました。後半は昨年の9月に前原校区で行われた認知症徘徊模擬訓練の様子をDVDで視聴。一目瞭然…分かりやすい内容でした。

◆お香典返しのお礼

荻浦行政区 江頭寛弘様(故 江頭ハツ工様) 重留正行様(故 重留尚子様)

多久行政区 清水星子様(故 清水義弘様) 南風台6・7丁目行政区 岩永幾夫様(故 岩永秀子様)

4名の皆様よりご寄付を頂きました。校区社会福祉協議会の福祉充実のため活用させていただきます。ありがとうございました。

➤ 委員会紹介 ～文化委員会～

文化委員長 島崎 正史(南風台1・2丁目)

みなさんこんにちは。南風校区文化委員会です。文化委員会の一番の目的は、毎年11月に行われる「校区文化祭」の企画・準備・運営を行い、地域の皆様に楽しんでいただくことにあります。その一日の成功のために一年をかけて取り組んでいます。

委員会メンバーは、募集要項や当日のプログラム、パンフレット等を作成する「広報部門」、出演者の方々のお手伝いや準備を行う「ステージ部門」、書道や絵画、工芸品等、地域の方々が創作している作品の展示を企画・運営する「展示部門」から成り立っています。

4月になるとすぐに、第一回目の会議を開催し、担当決めを行い、文化祭のサブテーマの検討と、前年度の課題事項について話し合います。ここでその年の文化祭に向けてやらなければいけないことを再確認するとともに、委員会のメンバーの結束を高めます。

6月になると、小学校の先生やPTAの方々と一緒に会議を開催し、文化委員会で検討した内容、方針について意見交換を行います。また、出展者や出演者、バザーの出店者の募集内容の最終確認を行い、7月に各戸への広報誌の配布と合わせ、参加者の募集が始まります。最近では前原中や前原西中のほかに、糸島高校にも協力をお願いし、これまで以上に盛り上げられるような企画をしています。今まで文化祭に出店、出演したことがない方や、



昔出展したことがあるけれど、最近はしていないという方がいらっしゃいましたら、ぜひご応募してください。

9月に入ったら文化委員は忙しくなります。「ステージ部門」は出演者の演目内容や人数・時間からプログラムの検討を開始、「展示部門」は展示レイアウトの検討を開始し、すべての内容がまとまった段階でパンフレット作成となります。見に来られる際はぜひパンフレットをご持参ください。

今年度は11月11日(土)に開催いたします。小学校体育館では小学生の研究テーマの発表が始まり、テントバザー等が始まります。校内では様々

な展示品が所狭しと飾ってあります。詳細な内容はまだ秘密ですが、朝から夕方まで盛りだくさんの催しを準備しています。ご近所のかたの意外な特技や趣味を知ることが出来たり、校区内で同じ趣味の方を見つけたりという、新しい発見がたくさんあります。

いろいろと忙しく、大変な部分もありますが、委員会メンバー全員が「楽しい文化祭にしよう!」という強い気持ちで取り組んでいます。みなさんぜひ遊びにいらしてください。ご来場を心からお待ちしております。